

事務事業の推進を図る

6月定例会

平成20年6月9日～6月26日

平川市議会議員と交流

旧知覧町と旧平賀町は、ねぶたを通し友好交流を続けてきました。双方合併により新市となったことから、新たに交流を深めようと、研修を兼ねて6月24日、21人の御一行が来市されました。

今後も、人的交流、経済交流が期待されます。



青森県平川市、韓国淳昌郡との盟約、交流協定などについて今後の協議を行う。
また、福岡県北九州市との交流についても新たに協議を行う。

335万6千円

友好姉妹都市交流推進事業費

盟約、交流協定など協議

補正予算の主なもの

- 行政改革推進のための課・係統廃合による職員人件費の補正
- 国・県の補助事業など内示に伴う補正
- 当面における事業推進のための補正

6月定例会は、6月9日から26日までの18日間の会期で開催されました。補正予算、旧3町の平成19年度会計決算、条例の制定改正、市道の認定廃止など、慎重審議の結果、いずれも可決・認定されました。陳情については、2件が採択、1件が閉会中の継続審査となりました。また、意見書2件を採択し、関係大臣に提出しました。

市民憲章碑を建立

合併一周年記念事業費

443万1千円

県内の合併19団体は、合併後「合併記念式典」を開催している状況であり、本市においても、合併1年を経過する本年12月1日に記念式典を挙行し、市民憲章・市花・市木などの制定を行う。

事業内容

- ① アトラクション
- ② 合併功労者表彰
(総務大臣表彰・市長特別表彰など)
- ③ 市民憲章(碑建立含む)
市花・市木発表
- ④ 図画作文標語など入選者表彰・作文発表
- ⑤ 友好交流関係行事
など



規約や予算などを審議する第1回地域公共交通協議会

地域公共交通協議会を設置

地域交通バス対策事業費

713万7千円

市民の利便性、福祉の向上を図るため、地域公共交通協議会を設置し、市内を循環する地域バスの運行などの計画策定を行う。

問 地域交通バスは、交通弱者への施策であり、

問 合併功労者は何人表彰するのか。
答 総務大臣表彰は3人、市長表彰は25人を予定している。

問 市花、市木の選考方法は。
答 市報やホームページで広く市民に呼びかけ募集する。7月22日が締め切りで、その後、選考委員による選定作業に入る。



南九州市本庁舎

延長保育の追加など

次世代育成支援対策事業費

(追加分)

大徳寺保育園

337万2千円

(延長分)

緑が丘保育園

78万5千円

保育所の延長保育事業を新たに実施する1園の追加と、延長保育時間を30分から1時間に変更するのに要する経費である。



お迎えを待つ園児
(大徳寺保育園)